



# 一本道

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を」

西小学校通信No.14

令和6年7月18日

校長 吉田憲一

## 1 徒歩登校でセロトニンの活性化、家庭で活力UP

7月9日、朝の挨拶運動に7時30分に立ちました。すでに1つの班が登校していました。すべての班が登校し終えたのが7時48分でした。約20分の間に、約150名がこの交差点を通りました。

PTA総会でお願いした1つが、「セロトニンの活性化を朝家庭で!」でした。セロトニンの活性化には①朝日 ②運動 ③食事の3つが大事です。つまり、「朝ごはんを食べて、徒歩登校をする」とセロトニンという幸福物質が脳内から分泌されるのです。毎日の当たり前の積み重ねが、実はその子の大きな「活力」になっているのです。

多くの子供たちが、活力が上がり、元気な挨拶をしていました。朝の忙しい中、朝食と徒歩登校の送り出し、ありがとうございます。



西小HP



## 2 英語のパフォーマンステスト、ALTと英語のみの会話

7月10日、5年生が英語のテストを行っていました。教室では半分がペーパーテストを行い、別の部屋で、残りの半分がパフォーマンステストを行っていました。パフォーマンステストとは、ALTのジェイコブ先生と英語のみで会話(コミュニケーション)をするテストです。子供たちは、習ったことを生かして、自分のことをAL

Tに伝えていました。桑原るきさんは、自分の伝えたいことだけではなく、逆にジェイコブ先生に質問をしていました。「Ruki speaks English Very well.」です。西小の子供たちの英語力は確実に向上しています。



## 3 クイズで発信「ツクシイバラ」、まさに総合的な学び

7月16日の給食時、3年生が、総合的な学習の時間に学習してきた錦町の町花「ツクシイバラ」について、全校児童にクイズを出題しました。例えば、税所あらた君は、「ツクシイバラの花びらの先は、どんな形になっているでしょうか?」と質問し、「①ハートの形、②貝がらの形、③風船の形」の3つの選択肢を与えるクイズを放送しました。「学んだことをクイズにして発信する」まさに、関心→調べ→まとめ→発信

という総合的な学びです。写真は、放送を終えた、この日のクイズ出題者5名と担任の鳥井先生の満足のピースサインです。



41日間の夏休みです。家庭や地域で「元気と挑戦で成長を」に取り組みまれてください。8月30日(金)、職員全員で、成長した266名の子供たちを待っています。